

2017年2月27日
新日鐵住金株式会社

「Top100 グローバル・イノベーター 2016」を受賞
～世界で最も革新的な企業 トップ100社に5年連続で選出～

新日鐵住金株式会社（以下、新日鉄住金）は、世界的な情報サービス企業であるトムソン・ロイター IP&Science を前身とする、クラリベイト アナリティクス（本社：米国フィラデルフィア、日本オフィス：東京都港区）が、世界で最も革新的な企業や研究機関を選出する『Top 100 グローバル・イノベーター 2016』アワードにおいて、世界のトップ100社に5年連続で選出され、本日、2月27日にトロフィーを授与されました。

今回で6回目となるこのアワードは、独創的な発明のアイデアを知的財産権によって保護し、事業化を成功させることで、世界のビジネスをリードする企業・機関を選出しています。このアワードの評価は、「特許数」、「成功率」、「グローバル性」、「引用における特許の影響力」（分析対象は過去5年間。「グローバル性」のみ過去3年間）の4つの選考基準で構成されています。

新日鉄住金の受賞理由について、クラリベイト アナリティクスは、以下のようにコメントしています。

新日鉄住金の継続的な成功率における高い評価が、5年連続での選出に繋がりました。このことから新日鉄住金の知的財産活動における高い戦略性が伺えます。



写真左：当社代表取締役副社長 藤野伸司

なお、2016年の受賞は、世界のトップ100社のうち日本企業が34社（前回は40社）となりました。その中でも2012年より5年連続でこのアワードを受賞したのは、鉄鋼業では新日鉄住金が唯一であり、これまで長年にわたる研究開発活動および質の高い知的財産創出活動が、世界的にイノベーティブな企業の1つとして、客観的に認められたものと考えております。

新日鉄住金は、世界最高の技術開発とものづくりの力を追求し、優れた製品・サービスの提供を通じて、社会の発展に貢献することを目指しています。今後も積極的な研究開発を推進するとともに、それらから生まれた知的財産の保護・活用を進め、グローバル事業展開を強力にサポートしてまいります。

（参考）トムソン・ロイターのプレスリリース

▼「Top 100 グローバル・イノベーター 2016」概要

<http://ip-science.thomsonreuters.jp/press/release/2017/TOP100/>

お問い合わせ先：総務部広報センター 03-6867-2977